

J A R L

香川クラブ報

No. 365 平成21年6月15日



J A 5 Y D E

フィールドミーティングのご案内

クラブ結成60周年行事の8J5KA6O運用、60周年式典なども無事終わり今年度行事は少し余裕のクラブ運営となりそうです。

5月13日のクラブミーティングに今年度は何か違う行事をと検討致しましたが又恒例の焼き肉と言う事になりました。

お忙しいとは思いますが一パイ雑談しながらやりませんか、多数の参加宜しくお願い申し上げます。

記

日時： 7月25日（土）18：00より（雨天決行）

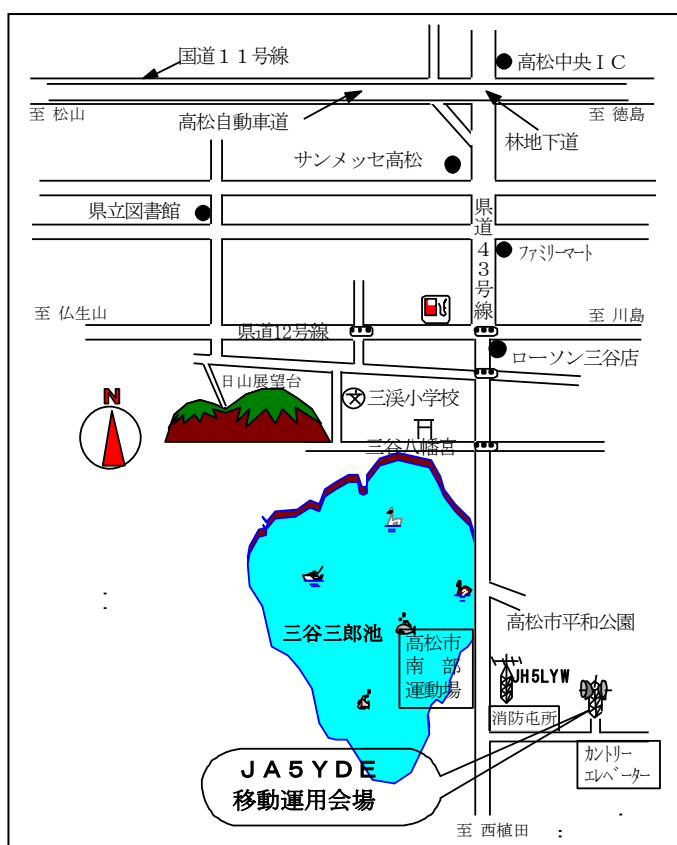
場所： 三谷町 JH5LYW三好会長邸別宅

参加費： クラブ会員（男性）1,000円
（女性）500円

会員以外 上記プラス500円

参加申込み： 7月21日（火）〆切

連絡先 JH5EZB 三木（
JH5PMZ 多田（



クラブミーティングの報告

今年度はじめてのクラブミーティングが、5月13日(水)19時30分から成合町喫茶「不二の屋」にて開催されました。出席者が幾分少なめながら定刻となり、三木副会長の司会で開会、はじめに三好会長から、「今年度最初のミーティングにあたり、昨年はクラブ結成60周年の記念局運用ほか各種行事等でクラブ員みなさんのご協力に感謝する。このところ新型インフルエンザ等で世界中が渦巻いていますが、皆様も健康管理にご留意の上アマチュア無線活動に務めて下さい。今年は特別な行事もありますが、移動運用や当面の行事についてご意見を出して戴き協議、検討をお願いします。」とのご挨拶がありました。続いて三木司会者より、つぎの議題について提案があり、項目ごとに検討しました。



① 夏のフィールドミーティング(恒例焼肉パーティー)について (JH 5 EZB 説明)

7月25日(土) 開始 18:00～ 準備 17:00～

三谷町 三好別邸 前広場 申込締切 7月21日(火)

会費 OM: ¥1,000 - YL: ¥500 - 会員外 + ¥500 -

② オールJA5コンテスト(7/18～19)について (JH 5 LYW 説明)

7/18(土) 21:00～ 7/19(日) 21:00まで

クラブ局 JA5 YDE の参加、運用?

③ 移動運用(三谷町、三好別邸)について (JH 5 EZB 説明)

フィールドミーティングにあわせて・・・?

④ 四国ARDF大会の実施 (JH 5 LYW 説明)

香川県綾川町長柄ダム周辺 6月7日(日)

⑤ 7MHz 拡張記念、特別記念局の開設、運用について (JA 5 TFJ 説明)

5/20頃から7/20までの間 全国1～0エリアで開設、運用する。

「8 J 5 4 0 M」 クラブ担当は開局から6月中旬ころまで予定

局免許状が届き次第、予定についてクラブ員に連絡する

出来れば当番制をお願いしたい、三好別邸を使用させてもらいたい

免許状が下りたところで本部長を招き開局式を行う予定

⑥ 高松市趣味協会、役員就任の件について (JA 5 AHM 説明)

現在加盟は10趣味団体 JARL香川クラブから担当理事を出す

再結成会議、春の企画展、市役所ロビー展、研修旅行(淡路島方面)

市役所 年間補助金 35万円

(なお、各項目の詳細については、以下の各ページの該当のところをご参照ください。)

以上のことについて活発な意見も出て、熱心な検討、協議が続きましたが、21時を過ぎ閉会、解散しました。 ご出席の皆さんお疲れ様でした。

<出席者> JA 5 AHM JA 5 IJL JA 5 TFJ JH 5 EZB JH 5 LYW
JH 5 PMZ JF 5 ICA JI 5 SAO JI 5 XTP (9名)

高松市趣味協会 21 年度通常総会

先月 4 月 19 日に高松市趣味協会通常総会が高松市栗林町コープ栗林に於いて開催されました。

香川クラブからは J A 5 A H M (天野氏) と私 (J H 5 E Z B) が出席しました。

21 年度は天野氏が名誉会長・会長に選出され、事務局次長に当局が、又理事に J H 5 L Y W (会長) が任命されました。

今年度の行事予定は 7 月 12 日 (日曜日) 会員研修会 (淡路夢舞台と明石アウトレットを訪ねる) ・ 10 月 5 日 (月曜日) ～ 10 月 7 日 (水曜日) 秋の趣味文化展が高松市役所 1 階ロビーにて開催されます。

まだ決定では有りませんが今年度が高松市趣味協会結成 30 周年で記念祝賀会を検討中です。

会員研修会の出欠締め切りは 7 月 4 日 (土曜日) で会費はまだ未定です、出席される方は天野氏又は当局までご連絡下さい。

高松趣味協会役員は下記の通りです。

役 員	名 誉 会 長	天野 英弘	J A R L 香川クラブ
	第 一 副 会 長	伊賀 保弘	讃岐奇術クラブ
	第 二 副 会 長	上原 正則	香川国風小品盆栽会
	事 務 局 長	藤川 昌男	讃岐奇術クラブ
	事 務 局 次 長	三木 博之	J A R L 香川クラブ
	会 計	穴吹 政義	讃岐奇術クラブ
監 事		多田 稔	屋島サツキ会
		溝渕 芳市	香川県菊友会
理 事		溝渕 芳市	香川県菊友会
		村下 忠	香川国風小品盆栽会
		花澤 登人	旭水会
		森 美津子	森美津子フラワースクール
		木村 隆	屋島サツキ会
		北岡 候子	香川ヨーガ道友会
		桂 弘太郎	讃岐奇術クラブ
		三好 伸幸	J A R L 香川クラブ
		今田 守	高松映画ビデオ友の会
顧 門		今田 守	高松映画ビデオ友の会
		大浦すみ子	香川国風小品盆栽会
		園藤 隆雄	旭水会

(JH5EZB 記)

特別記念局「8 J 5 4 0 M」開局・運用中

d e J A 5 T F J

平成21年3月30日から施行された、7MHz帯拡大(7000~7200kHz)に伴い、同バンド拡大を広くPRし、バンドの活性化を目的に、この度7MHz帯拡大記念特別記念局が5月中旬より、全国1~0までの10エリアで開局、運用されることとなりました。この特別記念局の開局申請については、稲毛本部長の熱心な連盟本部及び総合通信局への「免許の迅速化についてのお願い」の結果、当5エリアでも特別記念局「8 J 5 4 0 M」が四国総合通信局より、5月18日付けで免許となりました。

この記念局の運用は、JARLが実施のイベント「記念QSOパーティー」が終了する7月20日までの運用ですが、四国では他の3県もそれぞれ別の記念局を運用することになっており、急遽、香川県が担当することになりました。

概ね5000局との交信を目標に、期間の前半を高松・東讃で、後半を中・西讃地方で運用する計画で、その先発として主として当JARL香川クラブ等、東讃で受け持つことになりました。

そこで先日5月20日(水)13:00から、高松市三谷町の三好会長別邸においてJA5MG稲毛本部長、JA5ARW森國香川県支部長、JH5LYW三好当クラブ会長ほか数名のOMが出席して、JH5EZB三木当クラブ副会長の音頭で開局式が挙行されました。そして開局を祝って全員お茶で乾杯となりました。開局のセレモニーを終えて、稲毛本部長が7120kHzSSBにて全国向けに第一声を発信すると、待ち構えていた様全国のアマチュア局からの嬉しいコールでパイル状態が続いていました。



(開局式のあと出席者全員お茶で乾杯)

同記念局の運用は、主として土、日を公開運用として実施しておりますが、6月の第1日曜日は、三木町ローカル各局の協力で移動運用となり、現在までの交信局数はSSB・CWを含めて、約2600局余りとなっており、前述の目的達成に大いに貢献しているところであります。

さて、クラブ員のみならず、未だこれらの記念局と交信されていない方は、この機会に「8 J 5 4 0 M」は勿論、全国全エリアの記念局と交信をして、A J Dなどを完成してください。また、残り少なくなりましたが（6月20日までの予定）当記念局の運用を希望される方は、事前に会長等にご連絡を頂いた上で、三谷町の記念局にお出掛け下さい。

各エリアでは、それぞれ美しいQ S Lカードが発行されることになっていますのでこの際、1～0エリアの10枚のカードをゲットしましょう。また、7月に実施予定の「記念Q S Oパーティー」にも参加して、この拡大イベントを楽しんでください。

なお、後半の中・西讃方面での記念局運用についても、皆様方のご協力と成功を祈念して、7MHz帯拡大記念特別記念局についての経過報告といたします。



（ 8 J 5 4 0 Mの第一声発信の稲毛本部長 ）



（ 8 J 5 4 0 Mの記念Q S Lカード ）

「おもわく」

J I 5 X T P

2009年6月7日に四国地方ARDF競技大会があるのでスタッフとしての参加依頼があった。香川県で開催されるARDF競技大会のスタッフはクラブシャックを境にして東を東組、西を西組にして分けている。今回は西組が担当する。本来なら私は東組だが前々回からなぜか西組になっている。

依頼があったとき、いつものようにTX担当かスタート・ゴール係と思っていたが、意外にも審判長を仰せつかった。何事も一度経験しておけば今後のARDF競技にもプラスになるだろうと審判長を引き受けた。まずはARDF競技のルールを知らなければならない。一応ハンドブックを持ってはいるがかなり古く、すぐに改正後のハンドブックを手に入れ読むと、間違って解釈をしている部分がたくさんあった。今の私にはいちど間違って覚えた事柄を覚え直すのは至難の業だ。

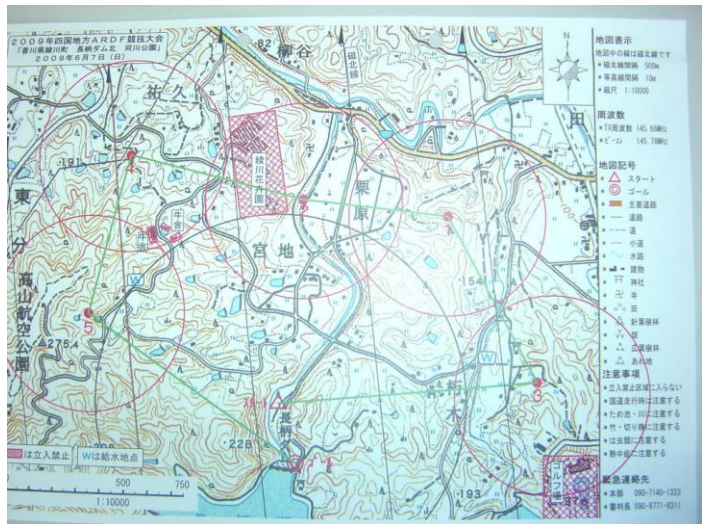
審判長が担う役割はたくさんあるが、幸いにも私の周りにはARDF競技を熟知している先輩が多く、その1人の三好OMが競技エリア地図の作成をしてくれていた。その競技エリア地図に私なりのTX配置場所を書き込んで送ると偶然にもすべてのTX位置がほぼ一致していたようだ。

各TXの配置場所が決まるとエリア地図と現地の地形が変わっていないかを調べるのである。実行委員長の詫間OMと三好OMに同行して調査をした。調査方法は拡大したエリア地図に新しくできた道や無くなっている道がないかをくまなく調べて書き込んでいく根気のいる仕事？である。

地図ができあがりTX配置場所が決まると各TXの予想ルートの所要時間をチェックリストに書き込んでいく。この課程で選手に危険を及ぼす場所があればTX配置場所を変え、走行ルートも変えなければならない。今回の競技エリア内には国道377号線があり、見通しが悪いにもかかわらず、スピードを緩めずに走る車が多いので国道近くに配置した2TXを国道から離すことにした。これで選手達が国道を走行するのを最小限にとどめることができるはずだ。

あとの作業は各TXと受信開始地点での電波の受信状態の確認である。ゴール地点にビーコンを置き受信開始地点に三好OMが待機、詫間OMと私が各TX配置場所に移動をして送信機をセットして相互の受信状態をチェックし合う。結果、受信開始地点でTX信号とビーコン信号がかぶり合った為に信号がかぶりにくい場所にゴール位置を変更した。

選手の中に今回初めてARDF競技を体験する初心者が大勢含まれているので競技日までの間に何度も現地に足を運びTX配置場所や近辺の状態をチェックした。特に雨が降ったときは走行ルートを歩き危ないところがないかを念入りに調べた。



大会当日はこの上ない競技日和りで、スタッフは選手を迎えるべくスタート地点、ゴール地点、本部の設営をした。設営が終わる頃に選手たちが続々と集まってきた。

競技は10:30に始まった。48名といつも以上に選手が多いのでスタート順も7組あり最終走者は11:00スタートとなった。全選手がスタートを終えるとスタートラインや垂れ幕を撤収する。さすがに何度も経験しているスタッフが多いので手際が良く作業はすぐに完了した。各TX信号を受信すると各TXの送信状態もいい。あとは帰ってくる選手を迎えるためゴール地点に移動をした。

今回の競技時間は2時間に設定をした。最初の選手がスタートしてからもう1時間25分経とうとしているが、まだ誰も帰ってこない。各TX係からの無線を傍受すると誰かが通過したと連絡を取り合っている。いつもなら、この時間帯になれば一人くらいは選手が帰って来るはずだ。このままだと失格者が大勢出るのではないかと、各TXの配置場所に無理があったのか、TX間距離が長かったのか、はたまた競技時間が短かったのではと不安になってきた。

しばらくするとカーブを曲がって坂道を登ってくる選手の体が徐々に大きくなってきた。「あっ、戻ってきた」とつぶやくと同時に安堵感で張り詰めていたものがとれた。それからは選手たちが次々にゴールラインを跨ぎゴールをしていった。どの選手もTXとの格闘で疲れ果てているようだった。

[あとかき]

初心者が多いと聞いていたので各TXの配置と走行ルートに注意をはらってサービスポイントTXを2カ所ほどもうけたつもりだがそのTXが選手には難関になったようだ。1カ所は川の土手でスタート地点から川に沿って750mをすこし超えたところに配置した。2TXの対岸には小高い山があり、その山裾の小屋に審判員を配置した。周辺の道から測向すると信号は対岸の山から聞こえてくる

ので対岸の山に向かって走るだろう。また山裾には審判員がいるのでこの近辺と思い探索をするだろう。その時2TXが鳴きはじめると自分が違うところにいることに気づき、



1TXの山頂付近から望む



2TX

振り向くと川向かいに2TXフラッグが見える。だが川には橋が2カ所しかなくて、対岸に行くには川を渡るか、250m位戻って橋を渡るかの選択に迫られる。まず川を渡る選手はいないだろうと思って配置した2TX。後で聞くと2名ほど危険な川を渡ったそうだ。(二人ともYLさんで一人は胸まで浸かったようだ)

もう1カ所は走行ルートを3TX側から攻めて給水ポイント位置から測向すると正面の山から強い電波を受信するので一直線に伸びた道を山

に向かって走ると簡単に捕獲できるはずと思っていたが、大半のベテラン選手は反対の走行ルートをとったので3TXを捕獲する前に最難関の山頂に設置した1TXから攻めなければならない。1TXは反対側からだに登り口が無いので、藪こぎをしなければならず選手たちはその場所でそうとうな時間ロスをしたようだ。また競技前に三好OMのXYLさんにまむしに噛まれたときの対処法を話してもらったのが藪に対しての恐怖心を選手に植えつけてしまったのかもしれないが、事故があつては競技自体が台無しになるので私の判断は間違っていなかったと思っている。

全TXを探索した選手はいなかったが失格者をあまり出さず初心者にもベテラン選手にも満足をしていただき、また各TXを配置した審判員の「おもわく」が見事に的中した審判員冥利に尽きるARDF競技大会であった。

最後に選手が怪我無く競技を終え、また運営がスムーズに進んだのも、多大な時間を費やしお手伝いをしてくださったスタッフ皆様方のおかげだと感謝をしております。

ありがとうございました。



ARDF大会に参加してきました

<四国地方ARDF競技大会>

平成21年6月7日

香川県綾歌郡綾川町 長柄ダム近辺

クラス	順位	コールサイン	所要時間	探索個数	備考
W35	1位	JF5ICB	1時間 43分 13秒	3個	参加選手48名、初心者が多い大会でした。全TXを探索した選手はいませんでした。失格者も少なく、スムーズに運営することができました。
	2位	JG5TJJ	1時間 50分 48秒	2個	
M21	1位	JF5MED	1時間 57分 25秒	4個	
	2位	JG5OBX	1時間 43分 43秒	3個	
M50	1位	JG5WTP	1時間 53分 25秒	2個	

参加者 選手：JF5ICB（受付）、JF5MED、JG5OBX、JG5TJJ（受付）、JG5WTP

スタッフ：JA5MG、JA5IJL、JA5TFJ、JH5EZB、JH5LYW、JH5PMZ、JH5PRJ、JF5ICA、JI5XTP

ALL JA5 コンテストに参加しよう

今年のコンテスト期間は**7月18日(土)21:00から7月19日(日)20:59:59**までです。

登録クラブ対抗

登録クラブ 番 号	3 6 - 1 - 1
登録クラブ 名 称	J A R L 香川クラブ

なお、参加の際にはサマリーシートに「登録クラブ対抗」という欄がありますのでそこに左記のように記入するようお願いします。
登録クラブ対抗の欄に記入していただく事により参加した各局の得点数がクラブの獲得点数となります。

オールJA5コンテストだけでなく、JARL四大コンテストはもちろんだのようなコンテストにも記載するようにして下さい。(JA5YDEのPRのため)

クラブ局を運用したい方は事務局にお問い合わせして下さい。
お問い合わせ先：(メールアドレス)

JARL香川クラブでは、会員サービスのために無線局免許状の期限切れについてお知らせをしていますが、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局免許状を取得した方は、その都度お知らせくださいますようお願いいたします。
将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

**前年度までの会費が未納の方は早急に納入をお願いします。
また、平成21年度会費につきましても早急に納入をお願いします。**

JARL香川クラブ報			
発行責任者	JH5LYW	三 好	伸 幸
編 集 者	JA5TFJ	横 田	寿 夫
	JH5WMN	山 口	博 司
	JI5XTP	坂 内	信 洋